

ポーンと10万円 ファンシークラブが寄付

「グループわの活動資金に役立てて下さい」 ファンシーワークスの代表角田正代さんが5月22日、グループわの事務局を訪れ、学園祭やバザーの売り上げ収益金10万円の寄付がありました。

ファンシーワークスはシルバーカレッジ5期生の有志で立ち上げられ、趣味の手芸を活かして、手編みのベストや帽子、ビーズなどを制作、学園祭やバザーなどで販売したり、施設を慰問して作品を寄付したりしていました。

一時会員は20人を越すクラブでしたが、最近に入部者が激減、本年春には会員が4名にまで減ったため、クラブを解散することにしたのです。5月17日、しあわせの村にOBらに呼びかけて最後のお別れ会を開き、作品の売り上げ余剰金10万円の寄付を決めたものです。

代表の角田さんは「会員が少なくなっても施設の慰問は続けます」と話しています。なおOBの皆さんも定期的に集まって、編み物の研修や奉仕をしています。

同窓会、合宿などは 神戸市立フルーツ フラワーパークで!!

フルーツフラワーパークの“シニア(65才以上)ゆとりプラン”をご存知ですか?

- ・1泊2食7500円(カラオケ付)
- ・かけ流しの天然温泉あり。
- ・10名以上には、送迎バスも予約できます。(無料です。)

同窓会、グループの合宿、研修会などにご利用ください。また、フルーツフラワーパークのご好意により 下記のような**グループわの会員のみの特典**があります。

1 グループの合宿、研修のためには、無料で部屋を使わせていただくことが出来ます。

2 年齢を証明する物の提示はいりません。

お問い合わせや、お申し込みはグループわ事務局まで。

743-8101番。



ボランティアのお願い

中突堤 かもめりあ

勤務時間: 10:00 ~ 16:00

(12:00 ~ 13:00 休憩)

勤務日: 土、日、祝のみ

1ヶ月か1.5ヶ月に1回交代
都合の悪い時は各自交代する

業務内容: 来場者に港めぐりの船かもめりあの施設、神戸市内観光の説明。

報酬: 1回 1,000円

連絡: かもめりあガイド世話役
佐野 裕(福祉1期)まで
携帯電話 090-1158-9731

編集後記

「男子厨房に入るべからず」私は父の教えを守って、70歳を過ぎた今も自慢ではないが、料理というものを一切したことがない。そんな私が料理研究家、白井操先生の楽しむ料理教室「台所から始まる素敵なこと」に初めて参加した。

白井先生といえば NHK テレビの「きょうの料理」でおなじみで、シルバカレッジ食文コースの講師でもある。初めて作る料理は老人の健康を考えた“牛肉の時雨煮”“だしたっぷりの焼き茄子”“豚肉のみそ生姜焼き”など栄養たっぷりの内容です。

白井先生はテレビ放送馴れからか、流暢な口調で一気に説明されるが、初心者の私にはノートする間もない。5人1組の共同作業で、私は茄子を焼いて、竹串を使って皮をむいたり、豚肉の生姜焼きを担当した。馴れぬ手つき

の私を見て、先生が手をとって直々の指導です。やっとのことで無事料理が仕上がったが、他の組に比べて美的感覚が足りない。自分が作った料理の味はまずまずで、2時間余りの緊張感から開放された。

この料理教室のテーマは「台所から始まる素敵なこと」であるが、私にはとても楽しむどころか、料理とはなんと難しいことが分かった。それと妻が毎日、朝昼晩の食事を作る苦勞をしみじみと感じた次第です。ただ感謝、感謝である。(J・N)

グループ紹介

あかりの会

福5 - 文 淡路 忠義

この会は KSC・OB で結成し、平成13年3月にグループわあかりの会とする。現在会員数は20名(平成18年4月現在)で毎月2回研修会を開いている。第1火曜日

(中央区脇浜海岸通、日赤ボランティアルーム)第4水曜日(しあわせの村研修館)いずれも時間は10:00~16:00 講師は平林 良直(あかりの会発起人) 平成15年6月に兵庫県声の図書赤十字奉仕団(10グループ)



に入団。活動内容は単行本等朗読・録音テープに入れて盲学校に寄贈。インタビュー 編集構成 点字他。日赤の行事に参加(例、募金活動、防災キャンペーン他)視覚障害者との交流会(年1回)幼稚園、小学校、各施設で朗読、紙芝居、ガイドヘルパー等。新年会、研修旅行で会員の親睦を深めています。